



熊本県議会議員

高島和男がゆく

令和6年4月号



熊本西高校 卒業式

3月1日、県下一斉に公立高校の卒業式が挙行され、私は県議会議長代理として昨年に引き続き母校である熊本西高校の卒業式に参列しました。早いもので卒業してから42年が経過しました。当時と変わらない校舎、運動場の背後にそびえ立つ金峰山、そして体育館に行くと楽しかった3年の日々が鮮やかに蘇ります。



秋には記念式典、祝賀会が開催されます。節目を契機にさらに社会に有為な人材が羽ばたくことを祈りつつ校歌を歌ったのでした。

去年は『還暦』ということと同級生が声をかけあって有志が集まり、お互いの近況報告をしたのでした。不思議なもので長い年月が流れても話した途端、当時にタイムスリップします。定刻にスタートした式は厳粛な雰囲気の中、218人の卒業生が卒業証書を受取りました。私も祝辞で「卒業生の1人として心からお祝い申し上げます」と明言しました。



熊本県 TSMC

特設ページを開設

熊本県は県のホームページに半導体関連産業の集積強化やTSMC進出に伴い想定される課題解決に向けた各部署の取り組みを分野ごとにとめた特設ページを開設しました。



②地下水・排水対策等環境保全、渋滞・交通アクセス対策、営農支援、人材育成・確保、国際交流、教育環境、生活サポート等の特設ページから課題ごとにご覧いただけます。

①熊本県ホームページ県政情報
<https://www.pref.kumamoto.jp/index2.html>



←QRコードはこちら



※なお内容については適時更新いたします。是非一度ご覧ください。

幸田1丁目『熊本県技能振興センター』が竣工

3月15日、『熊本県技能振興センター』が完成し竣工式に出席しました。
県内の建設業従事者はここ15年で10%以上減少するなど、技術者や技能士の人材育成が喫緊の課題となっています。

【技能振興センターの設立目的】

- ① 建物が老朽化していた県立高等技術専門校のカリキュラムのさらなる充実と実習棟の再整備
- ② 円滑な技能検定試験の実施会場としての機能に加え、地域産業を支える人材の育成
- ③ この先、職業能力開発協会がセンターに移転することで県との連携を強化し、訓練内容の充実や研修・技術講習を通じた技能士の相互交流の拡大

〜等を目的としています。

昨年、自身の家をリフォームしましたが、その過程をつぶさに見て職人の皆さんの匠の技に改めて感心する毎日でした。職人さんとの会話で特に印象に残ったのは、「手が足りないので丁寧な仕事を心がけるほど納期に影響が…」とこぼされていたことです。

衣食住：今回リフォームを通して再認識したのは、様々な業種に携わる職人さんがいなければ私たちの日常生活が成り立たないことです。

※今後センターは若者の技術技能分野への興味を喚起し、県内の活躍のきっかけとなる情報発信に努め、ものづくり分野の人材を育てる拠点として存在価値を高めていくことでしょう。



信号機設置

以前から地域住民の皆さんから要望の強かった田迎こども園（良町）の交差点と豊田小学校（城南町）近くの交差点に待望の信号機が設置され起動しました。いずれも交通量の多い箇所だけに安心・安全に寄与することでしょう。



田迎こども園前 交差点



豊田小学校近くの交差点

厚生常任委員長に

3月4日、県議会定例会が閉会しましたが、次年度の常任委員会・特別委員会の改選があり、私は厚生常任委員会の委員長に選出されました。

厚生常任委員会は県民の医療、福祉、健康に関わる分野を審議する必要な委員会です。1年間、与えられた職務を真摯に努めてまいります。

